

平成24年 第11回県教育委員会会議 教育長報告

1 報告事項

第36回全国高等学校総合文化祭富山大会等について

2 事項の説明

(1)第36回全国高等学校総合文化祭富山大会

- ①期 間：平成24年8月8日(水)～8月12日(日)
②場 所：富山市、高岡市、砺波市、南砺市、小矢部市、滑川市、魚津市
その他

- ③参加部門：本県より23部門中15部門に参加
(総合開会式、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、美術・工芸、書道、
写真、郷土芸能、放送、弁論、囲碁、将棋、文芸、自然科学、
ボランティア、茶道)
・参加者数 : 272名(生徒205名、引率67名)
・参加学校数 : 34校参加

④主な結果

- 【放送部門：CM部門】全国参加数：48点
・富山県実行委員会 名誉会長賞(1位相当上位3点)
那覇国際・石川高等学校合同チーム 作品名：富山をPRするCM・「婚活」
【放送部門：オーディオピクチャー部門】全国参加数：47点
・優秀賞(1位相当上位4点)
那覇高等学校放送部・・・作品名：「母の戦争」
【放送部門：ビデオメッセージ部門】全国参加数：96点
・優秀賞(1位相当上位8点)
那覇国際高等学校映画研究部・・・作品名：「で一じまーさん そば物語」
【弁論部門】全国参加数：64名
・優良賞(8位)
向陽高等学校3年 比嘉 樹(ひが いつき) 演題：「昨日の敵は」
【書道部門】全国参加数：312点
・特別賞(2位相当上位56点)
小禄高等学校3年 赤嶺奈々美(あかみね ななみ) 作品名：「臨 針切」
【写真部門】全国参加数：310点
・奨励賞(3位相当上位30点)
真和志高等学校3年 國吉美和(くによし みわ) 作品名：晴 天の下で
【将棋部門】全国参加数：35校
・女子団体5位
昭和薬科大学附属高等学校 2年 徳元麻衣子(とくもと まいこ)
3年 宮國絵理奈(みやぐに えりな)
3年 村井志帆(むらい しほ)

(2)その他の大会結果

①第19回全国高等学校写真選手権大会（於：北海道）

・優勝

浦添工業高等学校写真部 3年 幸喜ひかり（こうき ひかり）
2年 比嘉 緩奈（ひが かな）
2年 山城未早希（やましろ みさき）

②第59回全国高等学校珠算・電卓競技大会（於：東京）

【読上暗算の部】

・3等

那覇商業高等学校2年 宮城良太郎（みやぎ りょうたろう）

③第59回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会（於：東京）

【ラジオドキュメント部門】

・入選（5位相当）

美里高等学校放送部 作品名：「変わったもの変わらないもの」

【アナウンス部門】

・入選（5位相当）

首里高等学校3年 長嶺志都（ながみね しづ）

【アナウンス部門】

・入選（5位相当）

那覇高等学校3年 大城昴子（おおしろ たかこ）

(3)講評

今年度は7件の入賞があった。過去3カ年、その水準は維持されている。特に放送、将棋部門は4年連続上位入賞を果たし、弁論部門でも昨年に引き続き入賞している。放送部門では映像作品で高評価を受けた。その中でも、富山をPRするCMを現地で制作し発表するCM部門では、全48作品中上位3作品に与えられる富山県実行委員会名誉会長賞を獲得した。また、昨年は受賞を逃した展示部門（書道・写真）でも入賞し、その実力が評価された。

一方、これまで高評価を受け、入賞を続けていた郷土芸能部門での入賞を逃したのは残念であった。今回出場した嘉手納・八重山商工両校ともその実力を遺憾なく発揮し、会場が一体となる盛り上がりを見せていたが一步及ばなかった。

全国高総文祭の特徴の一つに「交流」がある。各部門では、交流と友好の輪を広げる場面が多く見受けられ、互いの感性を理解しあいながら交流を深めることで、新たな創造を生み出す力となった。

その他の全国大会での活躍も素晴らしく、特に第19回全国写真選手権大会（写真甲子園）に出場した浦添工業高等学校写真部が見事「優勝」。昨年の南部工業やその前の真和志高校の優勝など写真分野においては、沖縄の高校生の感性の豊かさや表現力が優れていることを全国にアピールできた。また、第59回全国高等学校珠算・電卓競技大会では、那覇商業高等学校2年の宮城良太郎君が、読上暗算の部で「3等」を獲得し、2年連続の上位入賞を果たし、第59回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会においては、2部門で入選を果たした。